

令和 7 年度 第 1 回 大和郡山市総合教育会議

①開催日時 令和 7 年 1 0 月 2 2 日（水） 午後 3 時～午後 4 時

②開催場所 大和郡山市役所 大会議室

③出席者 上田清 市長、松原義文 教育長、大原末子 教育長職務代理者、  
菊岡洋之 教育委員、中川知里 教育委員、以上 5 名

事務 1 2 名

④傍聴人数 0 名

⑤次第

1. 開 会

2. 市長挨拶

3. 出席者紹介

4. 趣旨説明

①第 4 期教育振興基本計画について

②教育大綱の改訂について

③今後の進め方について

5. その他

6. 閉 会

⑥議事

○事務局

それでは定刻より少し早いですが、これより令和 7 年度第 1 回大和郡山市総合教育会議を開催させていただきます。それでは、最初に上田市長から開会のご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

○上田市長

市長挨拶 ー略ー

○事務局

では続きまして、今年度第 1 回目の総合教育会議でございますので、本日の出席者をご紹

介させていただきます。

#### 委員紹介 ー略ー

本日の配付資料を確認させていただきます。

#### 配布資料確認 ー略ー

それでは早速、会議に入らせていただきます。次第に沿って進めさせていただきます。まず次第の4、趣旨説明の1から3について、事務局よりご説明いたします。本会議の進め方としては、初めに今回の総合教育会議開催の趣旨について説明し、次に、お配りしました資料の中で、国の第4期教育振興基本計画のコンセプトにつきまして、その後、教育大綱改定のポイントについてお話をさせていただき、意見交換を行っていただければと考えております。

初めに、今回の総合教育会議の趣旨でございますが、資料の地方教育行政の組織及び運営に関する法律抜粋をご覧ください。中央辺りに総合教育会議のことが規定されております。総合教育会議につきましては、地方公共団体の長は、大綱の策定に関する協議及び次に掲げる事項について総合教育会議を設けるとされております。今回、5年に1回の教育大綱策定の年に当たるため、大綱の策定に関し、協議いただくべく本会議を開催するものでございます。

続いて、第4期教育振興基本計画の概要をご覧ください。中央より少し上に、今回の計画のコンセプトとしまして、1つ目は2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成、2つ目が日本社会に根差したウェルビーイングの向上とされております。そのコンセプトのもと5つの基本的な方針が掲げられています。

最後に現在の教育大綱についてご説明させていただきます。冊子を開いて左側の方に基本理念が書かれております。右側の方に、基本方針としまして郷育についての3つの基本方針、同じく響育についての3つの基本方針といった構成となっております。議論のポイントですが、現行の教育大綱の構成や大枠などについて、この形で引き続き進めるのか、変更を加えるのかについて、ご意見をいただければと考えております。その後、具体的な中身、文言の加筆や修正など、また、大綱のデザインなどについても、忌憚のないご意見をいただければと思います。事務局からの説明は以上となります。

それでは本件につきまして、委員の皆様、何かご意見等はございませんでしょうか。

#### ○松原教育長

教育大綱はそもそもなんですけど、裏のところに大綱制定の趣旨って書いてありますよね。ここはやはり非常に大事な部分だと思うんです。つまり、教育大綱は学校・家庭・地域

の全ての人へのメッセージという言葉があるので、あまり長い文言というよりは、端的な言葉で、地域の人たち、家庭、保護者にお示しできるというようなものにしていくことが一番いいと思うので、そういう意味では現行の教育大綱を見させていただいたときに非常に端的な言葉で、私は学校現場にいたこともあるんですけども、この郷育・響育という文言は非常に分かりやすいなと受けとめておりました。だから、端的に示したほうがいいなということとは思っております。

○事務局

他、教育委員の皆様いかがでしょうか。教育長からメッセージについて、大枠については意見がありましたがそれについて他の教育委員の皆様いかがでしょうか。

○大原委員

5年前に作成したこの教育大綱で、きょういく（郷育・響育）という2つの漢字を作られたときはすごく感動しました。なので、大枠についてはまだまだこのまま推し続けていってもいいと思います。こういう漢字を使えるところがまた素晴らしいなと思うんです。読み方は一緒なのに字によってニュアンスが変わる。まだ5年ですからこれで進めて掘り下げていくといいのではないかと思います。

○事務局

他に委員の皆様いかがでしょうか。

○上田市長

これに基づいてこういうことやりましたっていうのは、いくつか挙げられますよね。ミュージックビデオもそうだし、それを5年間の成果ということで写真で出せば良いのではないかと思います。

○松原教育長

写真で示すということはひとつの方法ですから、言葉ばかりではなく、5年間の取り組みの部分でそういうような写真を示して、こういうものを継承していきましょうみたいな感じでどうでしょうか。

○事務局

その他いかがでしょうか。基本理念、基本方針の大枠の構成については、現状のままで特に変える必要はないという意見で進めてよろしいでしょうか。教育長、委員より写真で示すというご意見いただきましたが、教育大綱に載せる写真について、こういう写真やデザインが良いのではという意見がいただけましたらその辺りも反映できればと思いますのでご意

見お伺いできますでしょうか。急に具体的な写真となると難しいと思うのでイメージとかでもご意見伺えますでしょうか。

○松原教育長

1人1台タブレットとかこういうものは今は新しくないというか、当たり前になってしまったので、そういうものはもういいと思います。前回は導入し始めたころだったからこの写真が入っていると思うけど。反対に幼稚園の落ち葉遊びの写真はダイナミックでいいですね。教室で黙って座学をしてるってのも大事ですけども、それ以外に子供がダイナミックに活動してる写真も良いし、地域の方と一緒に何かしてる写真とかも良いですね。今度、郡山北小学校で地域の学習をするというので発表会をしてくれるようなものがあるんですけど、その地域の人へ質問したりする場面の写真とか良いのではないですか。

○事務局

それは児童が地域の方に質問している写真ということですね。

○菊岡委員

町探検とは別の話ですね。

○中川委員

これは写真を差し替えたりする場合、新しいものの発行はいつぐらいになりますか。

○事務局

後程お話しする予定でしたが、写真については教育委員会の各課から提出いただいて、今回の総合教育会議で出た意見をもとに事務局で教育大綱案を次回までに作成し、最終その案について意見をいただいたうえで教育大綱を策定するという流れで考えております。

○中川委員

そういうことであれば今までの、ミュージックビデオのような子供たちが歌ってる様子とかでも載せても良いってことですよね。

○上田市長

それこそ、今後できてくる副読本の写真とか良いのでは。ここにASUのことは入れられないのかな。前回の教育大綱を見ると、ASUのことは全然載ってないんだけどその辺はどうなんだろう。顔を出すのは難しいと思うけど。

○大原委員

ただ、新しい ASU になりましたのでそれを載せることは良いことだと思います。

○上田市長

やはり、ASU が抜けているのは何か少し気になるね。

○松原教育長

写真 1 枚でもそこから何かこう想像が広がったりするし、かつてのことが蘇ったりするし、この形がいいですね。

○事務局

例えば、仰っていた副読本を使ったり、授業等何かされればその辺の写真とかでも良いかもしれないですね。

○澁谷次長

副読本は 1 1 月の半ばにはできる予定なので間に合うのかなと思います。

○事務局

他に何か写真とか、デザインについて意見はございますでしょうか。大枠は、基本理念があって、郷育・響育についての基本方針という形を踏襲すると良いのではないかという意見だったと思うんですけども、具体的な、文言や言葉について変更や付け加える等のご意見があればお伺いできればと思いますがいかがでしょうか。

○松原教育長

現行の教育大綱は見れば見るほど、読めば読むほど良くてできていますよね。非常にこだわっている部分もあるし、郷育の方はふるさとで育ち、学び、創るという表現で、ふるさとを大事にしながら、協調しながらという点も表現されているし、響育のほうもずっと響くという表現で持続可能という雰囲気もあるし、生涯学習という意味合いもあるしね。先ほど大原委員が仰ったみたいにこれをそのまま推し進める 5 年間でも良いような気がしますね。

○事務局

他にはどうですか。

○中川委員

大和郡山市の特色を表現していくということですよ。基本方針では大和郡山市で教育を受けるだけで自己肯定感がつくようなことであったり、皆さんに愛されて、自信をもてば形はどうでもいいんだということに気づいてもらうこと、自分が大和郡山市民だということ

とで誇りを持てるようなというようにことを表現するということですか。

○事務局

そうですね。もともと郷育という言葉の中にもそういうことが表現されています。

○中川委員

そういうことですね。将来的に社会のどこかで居場所があって、役に立っていったら、そういう人が育てばいいなということですね。

○事務局

そういう意見を踏まえて、このような言葉になっているのだと思います。

○中川委員

あとはもう、自然もすごく良いので風とんぼであったりとか、民俗公園であったりとかそういう土台が郡山にはありますのでそのような自然の写真も良いのではないかと思います。

○事務局

自由にご意見を言っていただければ、それを踏まえて次回までに事務局で案を作りますのでこういうニュアンスも入れたほうが良いのではというような意見でもいただけるとありがたいです。

○松原教育長

この表紙の写真はどんな感じをイメージしているのかな。今の表紙の写真も非常に良い写真ですね。

○事務局

そうですね。展望台の写真は非常に良い写真なのですが同じ写真にする必要はないというか、変更しても良いとは思いますが。

○上田市長

この表紙にある石は除いたほうがいい。

○事務局

お城の写真は、ベースはそれで良いと思いますが、その辺の写真については他にも写真がありますのでそこから選択できればと思っております。全く同じ写真にするのはどうかと思います。

○松原教育長

それは当然、新しくなるんだから、全く同じでいいというわけにはいかないと思いますけどね。

○大原委員

表紙の写真はちょうど天守台ができたときですかね。

○上田市長

そうですね。ちょうどその頃ですね。

○大原委員

表紙は変えてもいいかなと思いますね。

○松原教育長

表紙の写真は西から東に向いてるけど、東から西だとどんな写真になるんでしょう。東から西の写真も当然あるでしょうね。

○大原委員

東から西だと柳沢文庫のところの極楽橋って写るんですかね。

○上田市長

難しいと思う。むしろ南向いて写さないといけないかも。ただ、南向きに写すと木が邪魔して橋は写らないと思う。

○松原教育長

またその辺りは選んでいただいて1案、2案のような形でしてもらえればいいと思います。

○上田市長

それこそミュージックビデオの天守台で歌ってる写真を表紙にするのもひとつの案だよな。人の要素が入るから良いよね。

○大原委員

響育ですよな。

○上田市長

何百人も上がったんだよね。

○大原委員

そうですね。みんなで響くになりますよね。

○事務局

菊岡委員から何か意見はございますでしょうか。

○菊岡委員

やはり内容の写真が大きく差し替えになってくるんですかね。

○事務局

教育の内容も変わっておりますので、担当課や学校から写真を提供いただいて、事務局でレイアウトを考えたいと思っております。

○菊岡委員

この内容を最終確定しないといけないのはいつぐらいの時期になりますか。

○事務局

予定では次回の総合教育会議は1月頃を予定しておりまして、そこでもまた意見をいただいて1月中には一度内容を確定するような予定で考えております。

○澁谷次長

私からもよろしいですか。私は昨年、70周年に立ち会わせていただいてすごく感動しました。例えば、甲府から歩かれたと思いますが、昨年70周年に立ち会わせてもらって郡山ってこんなことがあるんだと初めて知ったことも多くあったのでそういうような写真もあると良いなと思います。

○事務局

他にご意見よろしいでしょうか。

○大原委員

やはり学校教育の冊子を見ますとそちらの方は学校単位のこういった写真でいいと思うんです。だからこちらの市のほうの教育大綱は催し物を多く取り入れるほうが良いかなと思いました。体育大会とかの写真もわかるんですけど、1人タブレットとかのようなものは、



もう5年経ったからという話もありましたが、載せるとしても学校の分として載せればいいのかと思います。こちらにはやはりそういった子供の落ち葉遊びなんかすごく良いですよ。私たちもミュージックビデオを作ったときに、郡山にいたのにこんなところ知らないってなった場所もいっぱいあったんですね。それこそ矢田の方もいっぱい良い綺麗な景色とかありますから、そういう景色的な、郡山はこんなところというような写真をこちらの方は多いほうがいいかなと思います。

○事務局

教育大綱には様々なイベントや活動を幅広く載せるほうが良いのではないかということですね。

○大原委員

そのほうが良いかなと思います。それぞれに内容が同じようなものもありますので、できれば学校関係と市全体のものという形で分けることもひとつの案かなと思います。

○事務局

そのあたりは教育委員会からいろんな写真を提供いただいてレイアウトを考えていきたいと思います。

○菊岡委員

紙ベースだとどうしても紙面に載せられることが限られてしまうので、残念なことが多いと思うんですけど、今どきですのでこれはこれで刷新されて、デジタル版があれば後で付け加えることも可能ですので、そういったのも一緒に並行して出されても良いのかなと思いました。そしたら紙面は作成時で止まってしまうんですが、デジタルでしたら差し替えとか、追加ができますので大河が始まったときの何かとか色々、写真なんかも付け加えてそういう風なこともできるかなと思います。

○事務局

ホームページも企画政策課で担当してますのでその辺は一度検討させていただければと思います。

○上田市長

作ったままにならないから、生きた大綱になるね。

○菊岡委員

アーカイブのような形にしておくと、次に冊子にされるときに使える写真をそこから探

すようなことにも使えるかなと。

○事務局

そうですね。色々な取り組みを紹介するというような形も良いかもしれないですね。

○松原教育長

QRコードつけばなんとでもなりますよね。

○事務局

そうですね。その発想はなかったです。

その他はよろしいでしょうか。それでは次第4はこれで終了とさせていただきます。

次第の5でございます。事務局からですが、本日皆様からいただきましたご意見等を踏まえまして、次回、第2回の総合教育会議で教育大綱案としてお示しさせていただければと考えております。そこでの意見を踏まえまして、最終、教育大綱を策定するという流れで考えております。次回の会議につきましては年明け1月頃を予定しておりますので、また改めてご連絡をさせていただきます。

委員の皆様から他にご意見等ございませんでしょうか。

それではこれにて令和7年度第1回総合教育会議を閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。